

F 研究企画・調整・情報システム・出版・広報

1. 研究の企画・調整・評価

(1) 農業研究本部場長会議

1) 第1回農業研究本部場長会議

期日：平成27年6月12日(金) 13:00～

場所：北海道農政部大会議室

議題：

①協議事項

(なし)

②報告事項

・平成28年度 新規課題設定に係る検討経過について
・「研究開発の見直し方針」実施方策検討ワーキンググループについて

・平成27年度 北海道農業試験会議(新規課題検討会議)の開催について

・年度計画に係る自己点検・評価について

・平成27年度開始 公募型研究課題の応募・採択状況について

・研究成果刊行物について

・東北地域農業関係試験研究場所長会議の現地研修について

・農林水産研究基本計画に関する意見交換会の対応について

③その他

(なし)

2) 第2回農業研究本部場長会議

期日：平成27年10月9日(金)13:30～15:00

場所：北海道農政部第1中会議室

議題：

①協議事項

・平成28年度 経常研究費に係る新規課題予算について

②報告事項

・平成27年度 農業研究本部 場別試験研究費について

・試験ほ場の適正使用に係る確認状況調査結果について

・道総研における組織体制の見直しについて

・平成28年度 当初予算(一般管理費)について

・平成27年度 下半期の主な予定について

③その他

・再雇用制度について

・植物防疫体制について

3) 第3回農業研究本部場長会議

期日：平成27年11月11日(水)13:00～

場所：農政部第1中会議室

議題：

①協議事項

(なし)

②報告事項

・連携協定活用型研究交流推進事業の採択結果について
・北海道農業研究センターと農業研究本部の連携協定締結について

③その他

(なし)

4) 第4回農業研究本部場長会議

期日：平成28年1月21日(木) 15:00～17:00

場所：道庁別館9階第2研修室

議題：

①協議事項

(なし)

②報告事項

・平成28年度農研本部における組織機構改正について(素案)

・草地酪農研究のあり方検討会について

・研究開発推進費運用方針施行に係る農業研究本部の対応について

③その他

・北農研との連携協定締結について

・交通事故、灯油漏れ、宅配便の保険について

・平成27年度一般管理費(維持管理費(一般))に係る執行保留について

5) 第5回農業研究本部場長会議

期日：平成28年3月18日(金) 14:30～17:10

場所：北海道農政部第1中会議室

議題：

①協議事項

・「革新的技術導入による地域支援」(経常(各部))の進行状況について

・経常研究(機動的調査)の対応について

・支援職員に関することについて

・新規作物導入試験について

②報告事項

・草地酪農研究の今後のあり方検討会の検討内容について

・酪農・畜産に係る試験研究と普及、行政の一体的推進に係る検討会について

・各種プロジェクトの運営状況及び次年度の運営計画について

・地域農業技術センター連絡会議(NATEC)の活動状況について

・平成27年度 試験研究用備品 要望・採択一覧

・平成28年度 道総研農業研究本部 当初予算概要

・平成28年度の新規実施課題について

・公募型研究課題の平成27年度採択結果および平成28年度応募・採択状況について

・「チャレンジ北海道産100%プロジェクト」の立ち上げについて

・平成28年度の主な日程(案)について

③その他

・理事長との花き野菜研究、畜産研究に関する意見交換について

・種苗管理生産の手引き改正について

(2) 研究調整会議

1) 第1回研究調整会議

期日：平成27年4月28日(火)13:00～15:00

場所：中央農業試験場 大会議室

①協議事項

・飼料用米の優良品種提案について

・設計会議 概要書印刷に係る場別予算負担について

②報告事項

・機動的調査について

・経常研究に係る平成27年度終了課題について

・平成27年度地域要望課題の概要について

・平成27年度北海道農業試験会議(新規課題検討会議)の開催について

・研究課題評価資料作成に係る農研本部としての対応と留意点等について

・平成27年度北海道農業試験会議に出席する普及指導員の選定について

・平成27年度競争的資金不正防止計画について

・食品加工研究センター試作実証施設の利用について

・企画調整部長会議について

③その他

(特になし)

2) 第2回研究調整会議

期日：平成27年6月26日(金)13:30～15:30

場所：中央農業試験場 大会議室

①協議事項

・平成28年度の新規課題検討及び調整について

②報告事項

・革新的技術導入による地域支援の平成28年度新規予定課題について

・平成26年度 研究課題事後評価(経常研究等)の結果について

・研究開発推進費について

・平成27年度新規課題における重点研究課題実施項目と課題別目標について

・研究推進項目のロードマップ作成について

③その他

・理事長との花き野菜研究に係る意見交換について

・流域圏検討チームにおける検討経過について

3) 第3回研究調整会議

期日：平成27年9月18日(金)13:00～15:00

場所：中央農業試験場 大会議室

①協議事項

・平成28年度 経常研究費に係る新規課題予算について

②報告事項

・ジャガイモシロシストセンチュウの確認について

・研究ロードマップについて

・課題対応型支援について

・平成27年度自己点検について

③その他

・流域圏構想について

・野菜研究の方向性に係る検討について

4) 第4回研究調整会議

期日：平成27年10月30日(金)13:00～15:00

場所：中央農業試験場 大会議室

①協議事項

・平成27年度 北海道農業試験会議(成績会議)の開催日程(案)等について

②報告事項

・平成27年度 成績会議に向けた対応について

・秘密情報管理規程施行に係る留意点について

・北海道農業試験研究推進会議本会議企画部会の開催結果について

・第5期北海道農業・農村振興推進計画の検討経過につ

いて

③その他

- ・成績会議提案予定課題についての情報提供
- ・法人評価委員会委員の花・野菜技術センター視察に係る情報提供

5) 第5回研究調整会議

期日：平成27年12月17日(木)14:30～17:00

場所：道庁農政部大会議室

①協議事項

- ・秘密情報管理規程に関する農研本部における運用について
- ・平成27年度北海道農業試験会議（設計会議）に向けた対応について
- ・農業資材試験及び農食事業における企画関連事務費について
- ・経常研究（機動的調査）の今後の対応について
- ・研究の重点化に向けた意見交換会の対応について

②報告事項

- ・草地酪農研究の今後のあり方検討会の開催について
- ・平成27年度北海道農業試験会議（成績会議）の運営等について
- ・平成28年（第34回）農業新技術発表会の開催について
- ・知的財産規程類に関する農研本部における対応について
- ・「道総研食関連課題検討会」の実施について

③その他

- ・研究成果刊行物について(投稿状況)

6) 第6回研究調整会議

期日：平成28年2月15日(月)13:00～15:50

場所：中央農試大会議室

①協議事項

- ・「革新的技術導入による地域支援」（経常(各部))の進行状況について
- ・次年度の成績会議に向けて
- ・新規課題検討会を経なかった新規課題（受託試験研究課題等）の検討について
- ・経常研究（機動的調査）の対応について
- ・課題対応型支援に対する農業研究本部の運用方針について

- ・各種プロジェクトの運営状況及び次年度の運営計画について

②報告事項

- ・平成27年度設計会議及び研究課題評価（中間・事後）に向けて

- ・平成27年度追加課題の課題別目標について
- ・公募型研究課題の平成27年度採択結果および平成28年度応募・採択状況について
- ・研究成果刊行物について
- ・平成29年度 研究職員採用試験について

③その他

- ・研究の重点化に向けた意見交換会資料作成について

(3) 北海道農業試験会議

1) 研究課題検討会議

○ 北海道農業技術推進委員会において決定された重点的研究推進方針に基づき、平成28年度新規提案課題について検討し、農業研究本部として自己点検評価（事前評価）を行った。

部会の開催日程及び検討課題数

部 会	日 程	会 場	課題数
作物開発	H27.7.14	赤れんが1号	8(2)
花・野菜	H27.7.16	道総研プラザ	1(1)
畜 産	H27.7.9～10	畜試講堂	9(3)
農業環境	H27.7.14	赤れんが2号	2(1)
病 虫	H27.7.15	赤れんが2号	4(1)
生産システム	H27.7.16	プレスト1.7	2(2)

※括弧内の数値は、検討課題数の内、新規課題数である。

2) 成績会議

各部会に提出され検討した課題について、総括会議で新農業技術として判定された結果は次のとおりであった。本会議における検討は、今年度終了課題における農業研究本部としての自己点検評価（事後評価）にも活用した。

		普及 奨励	普及 推進	指導 参考	研究 参考	行政参 考	保留 成績	完了 成績	合計
作物 開発	計 (品種)	4 (4)	0	12	0	0	0	0	16
花・ 野菜	計 (品種)	1 (1)	1 (1)	6	0	0	0	0	8
畜産	計 (品種)	4 (4)	4	9	1	0	0	0	18
農業 環境	計 (品種)	0	1	8	0	0	0	0	9
病虫	計 (品種)	0	1	10	0	0	0	0	108
生産 システム	計 (品種)	0	1	17	2	0	0	0	20

3) 設計会議

北海道における農業関係試験研究機関が行う試験研究課題について、平成 28 年度の設計を決定するための専門部会を平成 28 年 3 月 7 日～3 月 11 日にわたり開催した（てん菜分科会は 2 月 19 日）。各部会に提出された検討課題数は、次のとおりであった。本会議における検討は、農業研究本部における自己点検評価（中間・事後評価）にも活用した。

部会	分科会	課題数
作物開発	稲	39
	豆類	77
	てんさい	31
	麦類・特用作物	96
	ばれいしょ・果樹	75
花・野菜 畜産		66
	飼養栄養・飼料評価	13
	品質管理・家畜育種	9
	家畜衛生・繁殖	19
	ふん尿処理・家畜管理	7
	草地生産・草地品種 放牧利用	44
農業環境 病虫 生産システム		5
		79
		27
合計		64
合計		651

(4) 地域農業技術センター連絡会議 (NATEC)

1) 平成 27 年度 第 1 回幹事会

日 時：平成 27 年 6 月 5 日 15:30～17:00

場 所：ホクレンビル 1F ギャラリー会議室

出席者：12 名

議 事：平成 27 年度研究情報交換会の開催について、開催に向けての進捗状況、次年度以降の役員選出について、会員の動向等

2) 平成 27 年度 研究情報交換会

日 時：平成 27 年 9 月 10 日～9 月 11 日

場 所：きたみらい農業協同組合大会議室、他現地

出席者：60 名

内 容

①情報交換会

第 1 部 地域農業技術センターの活動報告

・オホーツク農業科学センターの活動について（オホーツク農業科学センター酪農振興係長 宿野部猛氏）

・斜里町農業研究センターの取組みについて（斜里町農業協同組合営農振興課長 遠藤充氏）

・網走寒冷地農場運営協議会の活動報告（網走市役所経済部農政課農業振興係主事 北村正人氏）

・JA きたみらいから生産者への情報提供（JA きたみらい ふれあい相談東 G 主幹 森政博氏）

・美幌町みらい農業センターの取組み（美幌町経済部農政 G みらい農業センター主査 午来博氏）

第 2 部 話題提供

ーオホーツク産農畜産物の高付加価値化への取組みー

・JA きたみらいの加工商品への取り組み（JA きたみらい 販売企画部マネージャー 流水浩幸氏）

・豚から広がる モノづくり まちづくり ヒトづくり（合同会社びほろ笑顔プロジェクト商品開発室長 大友真佐美氏）

②現地視察

・玉ねぎ選果施設（訓子府町）

・むき玉ねぎ施設（訓子府町）

・玉ねぎ収穫ほ場（訓子府町）

・JA きたみらい農業技術センター（北見市北上）

・北見ハッカ記念館（北見市）

3) 平成 27 年度 第 2 回幹事会

日 時：平成 28 年 2 月 17 日 13:00～13:30

場 所：かでの 2・7 520 研修室

出席者：13 名

議 事：平成 27 年度定期総会議案審議

4) 平成 27 年度 定期総会

日 時：平成 26 年 2 月 17 日 13:40～14:20

場 所：かでの 2・7 520 研修室

出席者：34 名

議 事：平成 27 年度事業実績及び収支予算、平成 28 年度事業計画（案）及び収支予算（案）、役員改選等

5) 平成 28 年度 研究交流会

日 時：平成 28 年 2 月 17 日 14:30 ～ 17:30

場 所：かでの 2・7 520 研修室

出席者：51 名

内 容

①講演

テーマ「野生動物による農業被害の実態と対策」

・北海道におけるエゾシカ対策について（道環境生活部
エゾシカ対策課捕獲対策 G 主査 永安芳江氏）

・アライグマによる農作物被害の実態と対策（道環境生
活部生物多様性保全課生物多様性戦略 G 主事 阿部拓
氏）

・札幌市果樹園におけるエゾシカ被害の実態と取組み
（石狩振興局石狩農業改良普及センター石狩北部支所主
査 入澤裕司氏）

②話題提供

・北海道施肥ガイドの改訂について（中央農業試験場農
業環境部環境保全 G 研究主幹 竹内晴信氏）

・地域農業技術センターと農業試験場の連携による花・
野菜関連試験の実施について（花・野菜技術センター花
き野菜 G 研究主幹 鳥越昌隆氏）

2. 情報システムの活用

(1) 道総研農業研究本部のホームページ（農業技術情報広場）の管理

各ページ作成、更新を行った。また、広く道民に対し、関係イベントの周知や研究成果の公開等、情報発信を行った。

(2) 営農指導支援システムの整備開発

本年における開発は実施していない。

(3) 中央農試ホームページの作成・更新

入札情報や公開データ情報など、広く道民に対して場業務等の情報公開や研究成果の公開等、情報発信を行った。

3. 図書・資料

(1) 受入状況（冊）

資料名	購入	寄贈	合計
単行本（国内）	29	62	91
単行本（外国）	0	4	4
逐次刊行物（国内）	311	176	487
逐次刊行物（外国）	198	13	211

(2) 資料提供

室外貸出 128件

(3) 図書資料購入費（千円）

逐次刊行物 （国内）	逐次刊行物 （外国）	製本	消耗品	計
704	2,750	504	—	3,958

4. 印刷刊行物

資料名	発行年月	頁数	部数	
平成26年度北海道農業試験会議議事概要	平成27年度設計会議	27.6	122	pdf配布
平成28年農業新技術発表会要旨（第34回）		28.2	36	500
平成28年道央圏農業新技術発表会要旨		28.2	30	400
平成27年度北海道農業試験会議議事概要	平成27年度成績会議	28.3	61	pdf配布

5. 広報活動

(1) 平成27年度中央農業試験場公開デー

- ・日時：平成27年7月30日(金) 9:30～15:00
- ・場所：中央農業試験場庁舎、ほ場、果樹園
- ・主催：中央農業試験場
- ・協力：北海道農政部、北海道病害虫防除所
北海道空知農業改良普及センター
道総研 森林研究本部、水産研究本部、産業技術研究本部
- ・後援：岩見沢市、南幌町、由仁町、長沼町、栗山町
JA いわみざわ JA なんぼろ JA そらち南 JA ながぬま
- ・来場者：709名
(大人368名、子供341名、農業者12名)
- ・内容：
○夏休み公開実験①ミクロの世界をスマホでパチリ②パフケーキ作り実演③目で見る土壌生産力○体験／展示コーナー①豆を使ってミニツリー②いろいろな豆でストラップを作ろう③家庭菜園用種子プレゼント、遺伝資源部紹介④水辺の生き物展示、体験「お魚の絵を描いて完成させよう」⑤道総研各試験場の紹介⑥農業試験場の研究成果発表⑦教えて！ハタケダ博士(北海道のクリーン農業紹介)○農試、普及センターによるなんでも相談①家庭菜園等相談②土壌診断③病害虫診断○試食コーナー①試食(農試の作った米、麦、大豆品種)②なんでもドン(ドン菓子)○バスほ場見学○来場者プレゼント①キーワードを探せ、アンケート回答で、道産米(きたくりん)プレゼント②牛などのペーパークラフト配布など

(2) サイエンスパーク2015

- ・日時：平成26年8月5日(水)10:00～16:00
- ・場所：札幌市地下歩行空間、赤れんが庁舎
- ・主催：北海道、地方独立行政法人北海道立総合研究機構
- ・参加機関：中央農業試験場、花・野菜技術センター他
- ・後援：札幌市、札幌市教育委員会、北海道市長会、北海道町村会、北海道教育委員会
北海道小学校理科研究会
- ・参加者：2,400名
- ・内容：①「ミクロの世界をスマホで取ろう」中央農試病虫部②「シソのマジックショー」花・野菜技術センター

(3) アグリビジネス創出フェア in Hokkaido

- ・日時：平成27年11月27日(金)10:00～17:00

11月28日(土)10:00～16:00

- ・場所：サッポロファクトリー アトリウム会場他
- ・主催：NPO 法人グリーンテクノバンク、農林水産省
- ・共催：北海道農業研究センター
- ・参加者：約2,500名
- ・出展内容
《ファクトリールーム会場》
☆ポスター①農業試験場地図②米の主要品種③麦の主要品種④勝早桜5
☆展示品①米パッケージ②麦穂束(主要3品種)③主要米・畑作物の主要品種種子サンプル④勝早桜5パンフレット⑤豆麦等の種子⑥道総研紹介動画
☆配布①パンフレット(農業研究本部、道総研要覧)
②ペーパークラフト、トレーディングカード③豆ツリー
☆戦略研究紹介：レアフルの試食

(4) 平成28年度道央圏農業新技術発表会

- ・日時：平成28年2月26日(金)13:30～16:15
- ・場所：南幌町農村環境改善センター多目的ホール
- ・主催：中央農業試験場
- ・後援：南幌町、南幌町農業協同組合、
北海道空知総合振興局
- ・出席者：146名
- ・発表課題：
①これでバッチリ！「ゆめちから」の栽培方法決定版
中央農業試験場農業環境部栽培環境G
研究主任 杉川 陽一
②よくとれる！大きいいちご「空知35号」
花・野菜技術センター研究部花き野菜G
研究主任 木村 文彦
③外食、中食向け！たくさんとれる北海道米「そらゆき」
中央農業試験場生産研究部水田農業G
研究職員 佐藤 博一
④泥炭地でもバッチリ！大規模経営に適した”子実用とうもろこし”導入のポイント
中央農業試験場生産研究部システムG
研究主任 吉田 邦彦
⑤平成28年に特に注意を要する病害虫
中央農業試験場病虫部発生予察G
主査 小松 勉

- ・ショートセミナー：これからの南空知農業の技術展望

①なんでも獲れる水田づくりを目指す ～空知型輪作～
北海道空知農業改良普及センター

調整係長 向川 成人

②スマート農業の概要と北海道における取組 ～農業に
おける GPS と GIS の利用～

中央農業試験場生産研究部生産システム G

主査 鈴木 剛

③米のコストから見た水田作経営の将来像

中央農業試験場生産研究部生産システム G

主査 平石 学